

表 1 - 3 わが国で薬事承認・保険適用されているがん遺伝子パネル検査における分析性能の解釈

	NOP	F1	F1L	G360	GenTOP
遺伝子数	124遺伝子	324遺伝子	324遺伝子	74遺伝子	DNA 737遺伝子 RNA 455遺伝子
検体	組織+血液	組織	血液	血液	組織+血液
コンパニオン診断 (対象)	1遺伝子 (1がん種)	17遺伝子等 (8がん種・固形癌)	6遺伝子 (2がん種・固形癌)	8遺伝子等 (3がん種・固形癌)	なし
解析可能な遺伝子変異					
SNV/InDel	○	○ (CDxあり)	○ (CDxあり)	○ (CDxあり)	○
増幅	○	○ (CDxあり)	○	○ (CDxあり)	○
欠失	注1	○ (CDxあり)	○ (CDxあり)	-	注2
遺伝子再構成・融合	○ (CDxあり)	○ (CDxあり)	○ (CDxあり)	○	○
TMB	○	○ (CDxあり)	○	-	○
MSI	○	○ (CDxあり)	注1	○ (CDxあり)	○
レポートに掲載される 生殖細胞系列バリエーション	124遺伝子	なし	なし	なし	73遺伝子

注1 レポートに参考値として報告される。注2 Supplementary Informationに参考情報として報告される。

CDx: コンパニオン診断薬、GenTOP: GenMineTOPがんゲノムプロファイリングシステム、F1: FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル、F1L: FoundationOne® Liquid CDx がんゲノムプロファイル、G360: Guardant360 CDx がん遺伝子パネル、NOP: OncoGuide™ NCCオンコパネル システム、SNV/InDel: Single Nucleotide Variant, Insertion/Deletion、TMB: 腫瘍遺伝子変異量スコア、MSI: マイクロサテライト不安定性、NGS: 次世代シーケンサー

2026年5月時点での承認状況に基づき作成した。詳細については各パネル検査の最新の添付文書を確認すること。